

令和6年度第3回七里ガ浜高等学校運営協議会及び学校評価部会

議事録

○日時 令和6年3月24日（月）14:00

○出席者

岡 宏 本校同窓会会長  
北村 智生 鎌倉市生涯スポーツ普及実行委員長  
小原 達美 七里ガ浜自治会 会長  
小日山 理香 鎌倉市立御成中学校校長  
西村 あをい 湘南鎌倉医療大学教授  
服部 朝子 本校PTA会長  
加藤木 紳克 本校校長  
(欠席)

鈴木 雄子 鎌倉市立七里ガ浜小学校校長

○内容

- ・令和6年度の本校の取組について
- ・学校施設整備について

○委員からの主な質問・意見

- ・大学に入学した学生のICTのスキルが以前と比べると格段に上がっていると感じているが、高校におけるICTの積極的な利活用があることによって大学への接続（つながり）がうまくいっているのだとわかった。
- ・大学でもメンタル面で不安を抱える生徒が多いが、高校では担任や教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる手厚い支援体制があることがわかった。
- ・去年の夏祭りに100名以上の生徒に手伝ってもらい感謝している。
- ・桜まつりにも茶道部の参加をお願いしているが、地域の活性化につながっていると思う。
- ・例年、七里ガ浜小学校で実施される4地区合同の防災訓練への参加に向けて、学校側との意見交換を始めさせていただきたい。
- ・中学校においても普段の学びの延長線上に入試があるということを視野に入れた教育活動が必要だとわかった。
- ・進路結果好調の理由は、授業改善にあることがわかった。
- ・全国では高校生の自殺が増加中であるが、七里ガ浜高校ではしっかりとした支援体制があることがわかった。

【配付資料】

- ・令和6年度 学校評価報告書(実施結果)
- ・卒業生進路概況
- ・生徒による授業評価アンケート集計結果